

5 豚コレラ撲滅をめざした広報資料

(パンフレット、平成7年～12年、本編掲載分以外)



パンフレット「豚コレラ撲滅への道」
(豚コレラ清浄化実行委員会)

豚コレラ清浄化アピール

豚コレラ清浄化実行委員会

私たちの産業のために
私たちの消費者のために
私たちの豚たちのために
豚コレラを清浄化＝撲滅しよう

私たちが今、決意し、行動することで、日本の養豚産業はおおいに元気になります。

豚コレラを清浄化できないがために私たちは、清浄化＝フリー宣言している国々と比べ、何倍もの衛生費の負担をしいられています。

一方、私たちの消費者に対しても、日本の養豚産業がいまだに豚コレラを清浄化できていないことは、輸入豚肉との差別化を図ること、国産豚肉の信頼性を高めるうえでのウイークポイントとなります（デンマーク、アメリカは、ともに豚コレラ清浄国）。

また、離乳のショックから立ち上がり、回復期にある子豚たちに注射をすることは、大きなストレス要因となり、その発育に悪影響を与えます。

何よりも大切なことは、豚コレラが、私たちの決意と実践、関係機関の協力で容易に清浄化できるということです。確かに、その方法をめぐっては、いろいろな議論があります。しかし、清浄化できないという議論は一つもありません。問題は、私たち、そして私たちを含めたすべての関係者の清浄化に向けての情熱と実践、それによるプログラムの実行です。

豚コレラ清浄化＝フリー宣言の実現は、日本の養豚産業に活力と自信を与えます。他の課題となっている衛生問題に対しても、新たな取り組みと展望を開くことができます。文字どおり、この問題の解決のなかに私たちの未来はあるのです。

私たちの情熱と団結、問題解決への固い決意のもと、関係機関、すべての業界関係者の協力を得て、日本の豚コレラ清浄化＝フリー宣言を実現し、養豚産業を元気にしましょう。

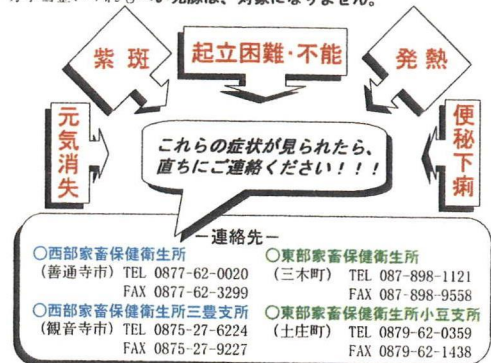
豚コレラのまん延防止

効果的な防疫措置には、
早期発見と迅速な連絡が重要

香川県では、平成11年4月より豚コレラの接種を中止しました。
このため、家畜保健衛生所は、豚コレラ発症豚の摘発淘汰等のまん延防止対策を中心とした防疫体制に努めています。

養豚経営者のみなさまには、次の症状を示す異常豚の早期発見に努めるとともに、家畜保健衛生所への迅速なご連絡を、よろしくお願ひします。

なお、豚コレラ互助基金の淘汰互助金、家畜伝染病予防法の殺処分手当金いづれもへい死豚は、対象になりません。



土日祝日についても連絡可能となっています。

豚コレラの発生防止のために!



鳥 取 県
(出)鳥取県家畜産物衛生指導協会
鳥取県家畜伝染病対策協議会

豚コレラの予防接種を4月1日より中止!

— 衛生管理の徹底により豚コレラの発生を防止しましょう —

岡山県では、養豚農家の経営安定を図るため、豚コレラワクチン接種を、全国に先がけて平成11年4月1日より中止し、予防接種を行わない新しい防疫体制に移行します。全国的にワクチン接種が中止される平成12年9月までの間は、県外導入豚及び県外出荷豚について次により防疫対策を実施し、豚コレラの発生防止に努めますので、生産者・関係者の皆様のご協力をお願いします。

県外導入豚

★導入計画書の提出

- 提出時期—導入実施日の2週間前まで
- 提出先—家畜保健衛生所

★導入先

- 原則としてワクチン未接種地域
- やむを得ずワクチン接種推進地域から導入する場合は次の書類を携行
出荷農場の豚コレラ抗体検査の成績書(公的機関)
ワクチン接種済み証明書(獣医師)

★導入時の対応

- 導入時は家畜保健衛生所に連絡し、着地検査を受検

★導入後の対応

- 導入豚は3週間隔離、隔離が困難な場合は家畜保健衛生所長と協議した方法
- 異常豚を発見した場合は速やかに家畜保健衛生所へ連絡
- 隔離期間中にウイルス抗体検査を受検

県外出荷豚

(と場出荷豚は除く)

★出荷先

- 原則としてワクチン未接種地域
- ただし、ワクチン接種豚でなければ受け入れてもらえない場合は、家畜保健衛生所長と協議の上、ワクチン接種を実施

★出荷時の対応

- 出荷先の都道府県の家畜保健衛生所が求める書類を携行

※問い合わせ

詳細は最寄りの家畜保健衛生所にお尋ね下さい。
岡山県家畜保健衛生所 (TEL. 0867-24-3880)
井笠家畜保健衛生所 (TEL. 0866-84-8221)
高梁家畜保健衛生所 (TEL. 0866-22-2077)
真庭家畜保健衛生所 (TEL. 0867-44-2231)
津山家畜保健衛生所 (TEL. 0868-29-0040)

平成11年3月 岡山県農林水産部畜産課
社岡山県家畜産物衛生指導協会

平成11年4月から豚コレラワクチン接種
を中止した各県の清浄県維持を呼びかけた
パンフレット





豚コレラ撲滅に向けた対策が前進し、
全国的なワクチン中止が間近になった時期のパフレット